

講義名称	保育方法論	担当教員名	福島 秀起
科目群	専門科目 (M)		
科目区分等	保育の内容・方法 (PM) 幼免必修	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	CMPM1230

授業のキーワード	「保育環境」「発達と遊び」「家庭と地域」
授業の概要	乳幼児期の保育は、子供1人ひとりの発達の特性を踏まえ、遊びを通した総合的な関わりの展開である事を学び、その保育の方法を考えます。
期待される学習成果 (目標)	環境による保育、遊びを通した総合的な指導について理解を深め、子供の発達に合わせた援助の在り方を身に付けます。又、家庭や地域との連携方法を探り、その技術を磨く事が出来ます。

#### 授業展開

回	テーマ	内 容
1	ガイダンス	授業内容、受講に際しての注意事項、評価方法
2	保育の基本①	環境を通して行う保育とは
3	保育の基本②	発達の理解について
4	保育方法の基本①	乳幼児期にふさわしい生活の展開について
5	保育方法の基本②	主体性の尊重について
6	保育方法の基本③	遊びの援助について
7	保育方法の基本④	総合的なかかわりにつて
8	保育方法の基本⑤	保育の計画について
9	保育方法の基本⑥	保育の基本について
10	保育方法の基本⑦	保育の評価について
11	保育方法の基本⑧	保育の振り返りと資質向上について
12	家庭・地域との連携①	家庭との連携について
13	家庭・地域との連携②	地域との連携について
14	保育の課題	現代における保育の課題
15	まとめ	授業内容の振り返り

定 期 試 験	レポート
評 価 方 法	授業貢献度50%・レポート50%
使用する教科書 (必ず購入してください)	上野恭裕編「保育内容・保育方法論の理論と活用」保育出版社 保育所保育指針 幼稚園教育要領
参 考 文 献	授業内で紹介します